

全国中学校バドミントン大会開催記念
第23回愛知ジュニアバドミントン大会 大府オープン開催要項

1 名 称
第23回愛知ジュニアバドミントン大会 大府オープン

2 主 催
大府市・大府市教育委員会

3 主 管
愛知県バドミントン協会・愛知ジュニアバドミントン大会大府オープン実行委員会

4 後 援
東海バドミントン連盟・大府市スポーツ協会・大府市中小学校体育連盟・中日新聞社

5 協 賛
ヨネックス株式会社

6 期 日
2019年 5月11日（土） 開会式 9時30分
試合開始 10時00分

7 会 場
メディアス体育館おおぶ（大府市民体育館）
〒474-0011 愛知県大府市横根町平地191番地 TEL 0562-47-0102

8 種 目
団体戦 男・女（複・単・複）

9 出場校
1 愛知・岐阜・三重・静岡の各県から男女各2チームを予定。
2 大府市内の中学校4校を予定。

10 競技規則ならびに使用器具
1 競技規則は、現行の（公財）日本バドミントン協会競技規則ならびに大会運営規定に準ずる。
2 使用器具は、（公財）日本バドミントン協会検定合格器具とする。
3 競技時の服装は、原則、（公財）日本バドミントン協会検定合格品とする。背部に校名および選手名を書いたゼッケン（布）をつける。
4 シャトルは、現行の（公財）日本バドミントン協会検定合格シャトル（水鳥球）を使用する。

11 試合方法

- 1 男女別に予選リーグを行い、各リーグの1位校による決勝トーナメントを行う。
- 2 試合形式は、複2・単1の対抗戦とし、複・単・複の順に行う。同一選手が単・複を兼ねて出場することはできない。
- 3 予選リーグおよび決勝トーナメントともに正規ポイントで実施する。
- 4 予選リーグは、複2・単1の全試合を行う。決勝トーナメントは、勝敗が決定した時点で終了とする。

※決勝トーナメントに進出できなかったチームには、決勝トーナメント開催中に交流試合ができるよう配慮する。

12 引率者・監督・コーチ

- 1 参加生徒の引率者・監督は、当該校の教員とする。
- 2 引率者・監督がない場合は、出場できない。
- 3 コーチは、当該校の教員以外の者でもよい。ただし、校長が承認した者とする。
(コーチはベンチに入ることができる。)

13 参加料

1チーム 5,000円（当日徴収）

14 参加申込および連絡先（事務局）

所定の申込書に必要な事項を記入し、郵便ならびにメールで4月11日（木）までに下記に送付する。

○送付先

〒474-8701 愛知県大府市中央町五丁目70 大府市役所 スポーツ推進課内
愛知ジュニアバドミントン大会 大府オープン 実行委員会（事務局） 宛
TEL 0562-45-6233 FAX 0562-47-2888
Eメール sports@city.obu.lg.jp

15 表彰

	優勝杯	賞状(主催)	賞状(後援)	参加賞
団体	1位	1~3位	1~3位	全員

16 組合せ

実行委員会に一任とする（ただし、同一県の出場校は、別リーグとする。）

17 その他

競技中の負傷・疾病については、応急処置のみを行い、以後の責任は一切負いません。

競技上の注意

I 一般的な事項

- 1 競技場の運動靴は、競技用と屋外用をはっきり区別してください。
- 2 必ず体育館のロビーで「受付」を済ませてからアリーナに入場してください。
- 3 競技会場（メインアリーナ）では、飲食は厳禁です。（試合の水分補給のみ可）
- 4 試合中のフラッシュ使用は禁止します。
- 5 貴重品は、必ず各自で管理してください。

II 競技上の注意

- 6 この大会は、現行の（公財）日本バドミントン協会競技規則大会運営規程によって実施します。
- 7 オーダー用紙は、1回戦目については開会式前までに、それ以降は試合終了後すぐに、オーダー係に提出してください。
- 8 試合の進行状況に応じて、並行して行う場合や、コートや競技開始時刻を変更する場合がありますので、場内放送に十分注意してください。
- 9 ベンチに入ることができるのは、監督、コーチ、選手とします。
- 10 予選リーグは、勝敗が決定しても3試合とも最後まで行います。決勝トーナメントは、勝敗が決定した時点で打ち切りとします。
- 11 オーダー提出後のメンバー変更は認めません。
- 12 予選リーグにおいて勝敗が同じ場合は、次の順序により順位を決定します。
①得失ゲーム ②得失ポイント
- 13 予選リーグは、線審を相互に出してください。主審並びに得点係は、すべての試合、大会本部が準備いたします。なお、決勝トーナメントは線審も本部で準備いたします。
- 14 主審が認めた以外、タイムは一切認めません。
- 15 シャトルは、現行の（公財）日本バドミントン協会第1種検定合格水鳥球を使用します。

III 審判上の注意

- 16 審判団は、厳正公平にその任にあたります。
- 17 抗議は一切認めません。それとおぼしき言動は慎んでください。不審な時は礼儀正しく当該プレーヤーまたは監督が主審に質問してください。
- 18 次のような行為は禁止されています。
 - ① 試合中、審判に無断でみだりにコートを離れること。（コート外での汗ふき等）
 - ② サービスを故意に遅らせたり、極端にレシーバーの構えを遅らせたりすること。
 - ③ 相手を威圧するような行為。
 - ④ 体力や息切れを回復できるように、あるいはアドバイスを受けるためにプレーを中断すること。
 - ⑤ ベンチからのラリー中のアドバイス、およびベンチでのモバイル機器の使用。